

# 平成 2 2 年度事業計画

自 平成 2 2 年 4 月 1 日

至 平成 2 3 年 3 月 3 1 日

## I. 基本方針

わが国経済は、依然、世界同時不況の影響が続くなか、デフレ進行に伴う企業収益の圧迫や雇用環境の悪化によって、未だ景気回復への確かな道のみを見出すことが困難な状況にある。国においては、昨年歴史的な政権交代を経て、「明日の安心と成長のための緊急経済対策」が講じられたほか「景気対応緊急保証」等が実施されたが、当初期待した通りの効果が出ているとは言い難い。

こうした中、我々全国中小企業青年中央会は、全国約 2,000 の組合青年部、さらにはそこに集う若手経営者・後継者が結集した組織として、いま為すべきことを的確に見極め、各々が関わる組合の活性化、業界の活性化、ひいては地域経済の活性化のために一致団結し、それぞれが求められている役割を十分に果たしていくことが、これまで以上に期待されている。その実現のため我々は、全国 47 都道府県青年中央会（協議会等）とともに、その連絡・交流機能を最大限に活用し、新たなビジネスチャンスの萌芽を育てる積極的な事業活動を展開していくことが必要である。

平成 2 2 年度は、これまでに引き続き、情報交換や自己研鑽のための事業、全国の青年中央会（協議会等）の活動に関する情報をより多面的な形で共有していくことに加え、本会設立の原点に立ち返り、「いま為すべきことは何か」を改めて考え直していくことによって各々の業種・業界あるいは組合青年部の活性化に結び付け、組織として最大限の効果を発揮できるよう、様々な活動を展開していくこととする。

## II. 実施事業

### 1. 青年中央会全国代表者会議の開催

各都道府県青年中央会（協議会等）の会長が一堂に会し、それぞれの青年中央会（協議会等）、これらの連絡協議体であるブロック協議会等の運営のあり方、さらに個々の組合青年部の今後の活動の方向等について情報交換・意見交換を行い、組織の強化を図っていく。

### 2. 全国中小企業団体中央会が実施する組合青年部事業への協力

本年度は広島県において組合青年部全国講習会（主催：全国中小企業団体中央会）が開催されることとなっており、この企画・運営等に積極的に協力していく。

### **3. 組合青年部設立促進への協力と青年中央会への加入促進活動の展開**

全国中小企業団体中央会並びに都道府県青年中央会（協議会等）と連携し、青年部未組織組合に対し青年部の設立を呼びかけるとともに、青年中央会未加入の組合青年部に対し加入の呼びかけを行っていく。

### **4. 全国中小企業団体中央会が実施する組合青年部組織化推進等のための事業への協力**

全国中小企業団体中央会が実施する組合青年部組織化推進等のための指針作成等に積極的に協力し、今後の組合青年部組織化あるいは運営のための道標を示していく。

### **5. 行政庁・関係機関等との懇談会等の実施**

組合活動の強化、組合青年部の積極的活用等について、関係官庁及び関係機関等との懇談会を必要に応じて開催していく。さらに、昨年度提携関係を構築した株式会社商工組合中央金庫との緊密な情報交換等を行っていく。

### **6. 組合青年部活性化のための情報提供**

都道府県青年中央会（協議会等）、組合青年部等に関する情報提供を行うため、全国中小企業青年中央会ホームページの充実を図り、会員間の情報交流の活発化を図っていく。

### **7. 組合青年部と青年中央会の活動に関する情報の共有促進**

各都道府県青年中央会（協議会等）、組合青年部の事業活動に資するため、全国の青年中央会（協議会等）と組合青年部の活動に関する情報を共有できる場を積極的に用意していく。

### **8. 先進企業等視察研修の実施の検討**

組合青年部にとってビジネスにつながるような先進企業等の視察研修の実施を全国中小企業団体中央会等と連携して検討していく。